

経営体の概要

- ・所在地: 北海道虻田郡洞爺湖町
- ・経営体名: (有)北翔産業
- ・栽培作物・作付面積: 肉牛畑作経営(馬鈴しょ・てん菜・等) 80.9ha
- ・従業員数: 5名(平成30年8月現在)

導入技術

- ・GNSSガイダンスシステム＋自動操舵システム×1式
(株)トプコン製)



●実演会(平成29年)の様子

導入経緯

- ・ 経営面積の拡大に伴い、トラクターでの耕起・防除など搭乗時間が増えたことで、オペレーターの疲労を抑制し、作業効率を高めることが課題であった。
- ・ そこでオペレーターの疲労軽減とそれに伴う作業効率向上を目的に、平成29年にGNSSガイダンスシステム及び自動操舵システム(電動ハンドル)を導入した。

取組の特徴・効果

- ・ GNSSガイダンスシステム及び自動操舵システムを導入して、耕起及び整地作業や防除作業のほか、高精度な位置情報を活かし、馬鈴しょの定植作業等にも活用し、労働時間の削減(馬鈴しょ33hr→31.5hr)を実現。
- ・ さらに、てん菜の定植作業、草地への肥料散布などにも活用し、労働時間の減少等に寄与。
- ・ これにより、さらなる経営面積の規模拡大(馬鈴しょ9ha→10ha)が可能となり、加工用馬鈴しょの新規作付による所得の安定も図られた。
- ・ 今後、不慣れなオペレーターでも熟練者と同じレベルの精度での作業が期待できることから、さらなる経営規模拡大を予定。